主日礼拝

２０２０年８月１６日（年：No.33／伝道開始：No.1389）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、短縮版の礼拝となります

†招　　詞　詩編１３３編１～３節
†讃 美 歌　６１（輝く御殿よ）
†祈　　祷
†主 の 祈
†聖　　書　コヘレトの言葉４章９～１２節
†説　　教　「人格的交わりの強さ・豊かさ ～同士の必要性～」
†祈　　祷
†献　　金　聖４９３（わが友主イェスは）
†感謝祈祷
†頌　　栄　讃５４６（聖なるかな）
†祝　　祷

招詞（招きのことば）

都に上る歌。ダビデの詩。兄弟が共に住むことは何という幸せ、何という麗しさ。頭の上に注がれたかぐわしい油のようだ。それは、ひげに滴り落ちる。衣の襟にまで垂れるアロンのひげに。ヘルモンの露のようだ。それはシオンの山々に滴り落ちる。主はそこで祝福ととこしえに及ぶ命を定められた。

（詩編133編１～３節）

《来週の礼拝予定》　聖書：コヘレト4:13-16　招詞：詩編134:1-3
讃美歌：62, 352, 539

今週の聖句「また、よく言っておくが、どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を合わせるなら、天におられる私の父はそれをかなえてくださる。二人または三人が私の名によって集まるところには、私もその中にいるのである。」

（マタイ福音書18章19～20節）